

毎年恒例

## 武雄市図書館の企画展示開催!

毎年、年末に開催している武雄市図書館による企画展示。今年  
は『武雄戦国図書館』と題して、佐賀藩の祖である鍋島直茂と、  
直茂が仕えた龍造寺隆信にスポットを当てます。佐賀・武雄のル  
ーツでもある、二人の武将の物語をご紹介します。今回は、1983  
年に始まり今も人気の、コーエーテクモによるゲームシリーズ『信  
長の野望』とコラボレーション。ゲーム内に登場する、武将たちを  
模したキャラクター画像を活用し、龍造寺家・鍋島家のつながり  
と移行を、わかりやすくお伝えします。ぜひご覧ください。

**会場** 武雄市図書館・歴史資料館 蘭学・企画展示室

**会期** 2021年12月11日(土)  
～ 2022年1月16日(日)

**観覧料** 無料



## TOPIC

### こども図書館お仕事体験 参加者募集



こども図書館のお仕事って何だろう?  
司書さんは、本を貸したり返したりするカウンターでの  
お仕事や、本を探すお手伝いをしたり、  
本を棚にもどしたりしています。  
みんなも図書館のお仕事を体験してみませんか?

**開催** 12月19日(日) 10:00～11:30

**対象** 武雄市内小学1～3年生 **定員** 4名

**参加費** 無料 **募集開始** 12月5日(日)

**受付場所** 武雄市こども図書館 サービスカウンター

※定員に達し次第、受付を終了いたします。

## PICK UP

手作り遊具の会「あかとんぼ」で  
布おもちゃを作いませんか?

**今月の活動日** 12月10日(金) 9:30～15:00

**場所** 武雄市文化会館 3階 和洋裁研修室

お問い合わせは武雄市図書館まで(Tel.0954-20-0222)

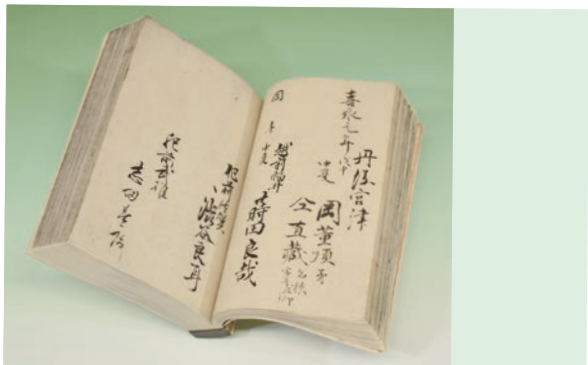


布おもちゃを制作・貸出  
している団体「あかとんぼ」  
のご紹介です。  
ぜひご参加ください。

◀ 武雄市こども図書館で  
「あかとんぼ」制作の  
布絵本を楽しむ様子

嘉永2(1849)年、天然痘の予防接種である牛痘種痘が日本で初めて成功すると、牛痘種痘は日本各地に広まり、種痘を行う種痘所(除痘館)が各地に設けられました。

牛痘種痘を広めた代表的な医師に、緒方洪庵と伊東玄朴がいます。



▲『適々斎塾姓名録〔復刻〕』(武雄市蔵)

緒方洪庵が開いた蘭学の私塾「適々斎塾」の門下生による自筆の姓名録。

天保15(1844)年から文久2(1862)年までの637名の姓名、入門年、出身地が記されています。

この中には、武雄からの入門者の名前もあり、「肥前武雄 岩谷玄良」「肥前武雄 志田春庵」「肥前武雄 中西仲英」と書かれています。

緒方洪庵は、大坂(現在の大阪府)に蘭学塾「適々斎塾」(略して「適塾」)を開き、医業のかたわら蘭学を教えました。全国から塾生が集まり、村田蔵六(大村益次郎)、佐野栄寿(常民)、福沢諭吉などが入門しました。嘉永2年に牛痘種痘の成功を聞いた洪庵は牛痘の分苗を入手、除痘館を開き、牛痘種痘の普及に努めました。洪庵の種痘事業は弟子たちに受け継がれ、天然痘の予防に大きな役割を果たしました。



◀『扶氏経験遺訓』(武雄市蔵)  
中村凉庵関係蔵書

緒方洪庵が、ドイツ・ベルリン大学の医学者フーフランドの内科書を翻訳したものの。

30巻からなり、実践的な医学書として幕末の西洋医学の普及と発展に大きく貢献しました。

伊東玄朴は、神埼郡仁比山村(現在の佐賀県神崎市)出身です。江戸で「象先堂」という蘭学塾を開き、全国から400名以上の塾生が学びました。

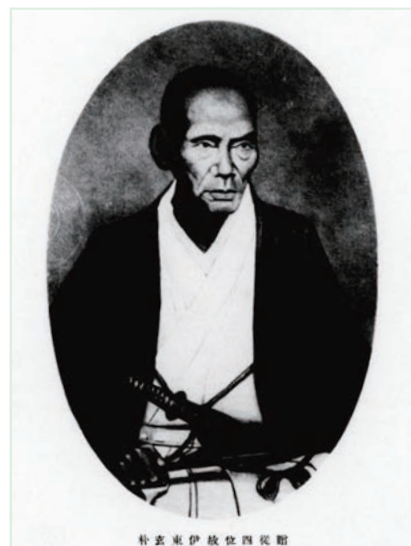
また、安政5(1858)年には江戸お玉ヶ池に私設種痘所(東京大学医学部の前身)を設け、牛痘種痘による予防医学が本格的に行われます。

この種痘が全国に広まり、西洋医学の普及に大きな役割を果たしました。



◀国重要文化財  
『医療正始』  
(武雄市蔵)

伊東玄朴が、オーストリアのビジョッフが書いた内科書(オランダ語版)を訳述したもので、全24巻あります。各疾病を詳細に論述した訳書で、医家必携の書とされました。



▲伊東玄朴  
伊東栄『伊東玄朴伝』より  
(国立国会図書館デジタルコレクション)

※災害時等、緊急時は休館いたします。

発行:武雄市図書館・歴史資料館

武雄市図書館 9:00~21:00 年中無休 TEL.0954-20-0222 Fax.0954-20-0223  
ホームページ: <https://takeo.city-library.jp/>

歴史資料館 9:00~17:00 月曜休館 TEL.0954-28-9105 Fax.0954-28-9205  
ホームページ: <https://www.city.takeo.lg.jp/rekisi/his-top.html>

